

ヤマキ海産株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2022年1月1日

ヤマキ海産株式会社 代表取締役 磯部 義金

SDGsの達成に向けた取組み

人権雇用

性別を問わず、働きやすい職場環境を実現し、
産休・育休・有給休暇の取得率向上をめざします。

《具体的な取組み》

- 2025年までに、従業員の男女構成比を1:1にします。
- 2025年までに、有給休暇の取得率100%をめざします。

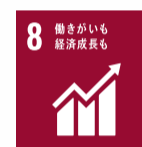


経営品質

お客さまに、安心・安全な商品とサービスが提供できるよう、
徹底した品質管理を行っています。

《具体的な取組み》

- 常に、産地と鮮度にこだわり、最高の素材を使っています。
- 社員一人ひとりが“目利き”としてのプライドを持って、
業界トップクラスの品質を維持しています。



環境対策

再生可能なエネルギーを積極的に活用し、
廃棄ロスをなくす取組みを進めています。

《具体的な取組み》

- 2025年までに、太陽光発電システムを整え、社内利用電力の
約6割以上を、まかなえるようにいたします。
- 2019年から、配送業務のルートを見直し、効率的な
消費燃料と燃費向上に取り組んでいます。
- 食品の廃棄ロスを減らすために、自社敷地内に販売所を設け、
賞味期限の迫っている食品の在庫処分販売を行っています。



地域貢献

地元地域での雇用を創出し、地域住民の安定雇用を実現いたします。

《具体的な取組み》

- 2025年までに、地域住民の雇用率を90%まで向上させます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

2015年9月、国連本部において「国連持続可能な開発サミット」が開催されました。その成果文書として「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が加盟193カ国の全会一致で採択され、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」が掲げられました。SDGsは17の目標と169のターゲットから成り、2030年までにこれらの目標を達成するために、企業の参画・貢献も期待されています。